

第23回

# アメニティー フォーラム

2019年2月8日(金)▶10日(日)

びわ湖大津プリンスホテル

アメニティーフォーラムの季節となりました。

皆様、お元気でお過ごしのことと思います。

23回目となるアメニティーフォーラムのプログラムも、多様化する課題とニーズにしっかりと向かい合うプログラムにしたいと、23歳から60歳までの実行委員会メンバーで議論を深めてきました。世代によって心に留まるテーマが違う中、繰り返し寄り合うことで出来たプログラムを皆さまのお手元にお届けします。

「障がい」の「がい」を漢字にしよう！というセッションを行うことにしました。これは当事者の方たちと意見を交わす中で、浮かび上がったテーマです。また、罪を犯し立ち直られた方をお迎えしたセッションや、LGBTの課題やAIにも向かい合うことにしました。

アメニティーフォーラムが推進役として取り組んで来た「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が、平成30年6月13日に公布、施行された様に、既存の法律の改正や新しい法律の提案を積極的に行いたいと考えています。

それから、「もうろう」という障害と共に生きる福島智さんが、このアメニティーフォーラムのために、作詞作曲した曲が披露されることになりました。光と音のない世界で創造された作品を皆様と味わいたいと思います。

まだまだあります。ひとときのミュージアム、プログラムと並行して走るラジオ、福祉の仕事に興味を持って欲しいと願い100人の大学生を招待して行うアメニティー大学。これまで大事にしてきた、「様々な立場の人達が集う場としての役割」を大切にしながらも、こうした新しい切り口からのチャレンジもしてみたいと思います。

今回も多くの方にご参加いただければと願っています。冬のびわ湖と共に、皆様をお待ちしています。

